

MUZA  
KAWASAKI  
SYMPHONY HALL

20  
YEARS  
MUZA KAWASAKI  
SYMPHONY HALL

# ほぼ 日刊サマ-ミュ-ザ

Hobo Nikkan Summer Muza



## 浜松から最高峰の名手集結 キレの良い指揮も見事!

8/3 浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル  
ワールドドリーム・ウインドオーケストラ

毎年、音楽雑誌で夏の音楽祭特集を見ていて、「浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル」の世界的な名手による教授陣と彼らの出演するコンサートが気になっていたが、遂に彼らの演奏をフェスタサマ-ミュ-ザ KAWASAKIで聴くことができた。ワールドドリーム・ウインドオーケストラは、アカデミー教授陣と日本のトップ・プレイヤーによって編成される。全員がYAMAHAの楽器を使用。

今年も、サクソフォンの須川展也、クラリネットのマイケル・コリンズら、最高峰の名手が集う。指揮は原田慶太楼。まず、三善晃の「吹奏楽のための『クロ

ス・バイ・マーチ』。1992年の全日本吹奏楽コンクールの課題曲として書かれた作品だが、三善らしい緻密で複雑な楽譜は演奏が困難に違いない。しかし、名手たちの演奏で聴くと、難所が聴きどころに変わる。ティケリの「ブルー・シェイズ」では、コリンズがノリの良いソロを披露。続いて、上田素生の「あまやどり」、真島俊夫の「三つのジャポニズム」、山本菜摘の「UTAGE～宴～」(吹奏楽版世界初演)、酒井格の「たなばた」。まだ20代の上田と山本の作品が最高水準の演奏で紹介されたのは嬉しい。ワーグナー(カイリエ編)の「エルザの大聖堂への行列」、マッキーの「レッドライン・タン

ゴ」を経て、最後はアッペルモントの「ブリュッセル・レクイエム」の感動的な演奏。全体を通して、須川がソロを吹くと舞台のテンションが一段上がるように感じられた。また、現代の吹奏楽曲は拍子が複雑でリズム的な作品が多いが、原田のキレの良い指揮が見事だった。アンコールに「星条旗よ永遠なれ」。

(音楽評論家・山田治生)



プレコンサートの様子



指揮：原田慶太楼 サクソフォン：須川展也

### ご来場者の声

今日は家族の誘いで来ました。プレコンサートがユーモアがあって楽しかったです。また、様々な楽器の特徴的な音色が聞けてとても良い経験になったと思います。ありがとうございました。(10代・学生・YM) / 学生時代に吹奏楽部ということもあり、オーケストラは度々鑑賞していましたが、吹奏楽は今回は初めてでした。最初から最後まで感動しっぱなしで、涙を流しながら聞いていました。(20代・yu) / 素晴らしい演奏をありがとうございました! 舞台横の席で奏者の方や指揮者の表情までよく見えて一緒に演奏しているような気分になりました。(40代・会社員・a) / 知らない、でも美しい、楽しい曲ばかりでよかった。指揮者、楽団員のテクニックが素晴らしかった。(70代・マーケティング・松井ふたば) / 名手が揃って且つ楽器のメーカーが統一されるととても均一で濃厚な演奏になる事を体感して驚いた。毎年、構成メンバーの変わる楽団と聞いているが、常設のウインドオーケストラより統一感のある凄い演奏だと思った。来年も聴きたい。(60代・会社員・ともかず) / 管楽器だけのコンサート、学生のプラスバンド以外に行ったことがなかった。それぞれの楽器の人達、とてもうまくて、聞き惚れた。管楽器をソロで聞く機会なかったし、実際、腕がいいという事ですね!(70代・パート・ゆうゆうちゃん)

### フェスタサマ-ミュ-ザ KAWASAKI 2024 明日の公演情報

## 兵庫芸術文化センター管弦楽団

兵庫からの黒船! ? 佐渡裕xPACオーケストラ

ミュージア川崎シンフォニーホール

8.5 (月) 19:00開演

プレトーク  
18:20~

アルチュニアン：トランペット協奏曲 \*  
ベルシュテッド：ナポリ〜トランペットのためのナポリ民謡の変奏曲 \*  
シェーンベルク：交響詩『ペレアスとメリザンド』

S¥5,000 A¥4,000 B¥3,000  
U25: 各席半額

TEL・WEB予約：当日17:00まで  
当日券カウンター18:00より



指揮  
佐渡 裕



トランペット  
セリーナ・オット\*

佐渡さんよりメッセージ



かわさき  
ミュートン

### 20周年オリジナル 今治ハンドタオル 好評販売中

20周年ロゴを大胆に刺繍した  
今治製ハンドタオル。  
アイボリー・ピンク・ネイビーの  
3色展開です。



各色 税込660円(税抜600円)  
ホール内ショップ・ホール2Fホワイエにて取り扱い  
(サマ-ミュ-ザ期間限定)



8/3 出張サマーミュージーザ@しんゆり！ 東京交響楽団

© 藤本史昭



指揮：秋山和慶 ピアノ：田久保萌夏

### ご来場者の声

チャイコフスキーのバレエ音楽、最高です。そして、田久保萌夏さんのピアノもとても素敵でした。音がキラキラしてます。(60代・無職・tender)／くるみ割り人形を聞きたいという娘のリクエストにお応えして、妻と娘と3人で聴きに行きました。指揮もソロも楽団も会場もみな素晴らしかった。やっぱり生オケはいいですね。(50代・会社員・シオンコ)／前回の秋山マエストロの新百合は、自身がコロナで涙の欠席。今回やっと聴くことができ嬉しい限り。川崎出身の田久保さんの素晴らしい演奏と相俟って体にエネルギーを蓄える事ができました。(あしも)／子どもも楽しめる曲目で、演奏も表情豊かでよかった。田久保さんのスケールの大きさが素晴らしく、ピアノはこんなに鳴るのかと子どもが興味深そうにしていた。(40代・教員)

「白鳥の湖」、「眠りの森の美女」、「くるみ割り人形」——名匠・秋山和慶の誠実でたおやかな棒に導かれて、東京交響楽団(14型)が三大バレエの宝石のような音楽を紡ぐ。おなじみのメロディが現れるたびに、隣席の母娘連れが「あ、これも知ってる!」とばかりにうなずき合っている。いい光景。今年20回目を迎えたサマーミュージーザが新しい聴衆の獲得に果たしてきた役割は小さくないだろう。それは聴衆だけではない。

この日の主人公は、前半にグリーグのピアノ協奏曲を堂々と清冽に弾ききった若いピアニスト田久保萌夏(もか)だった。実は彼女がピアニストを目指したきっかけが、小学校2年生の夏休み、サマーミュージーザの名物企画「イツ・ア・ピアノワールド」で、ステージに座って目の前で小川典子のピアノを

聴いた体験だったのだ。終演後、楽屋を訪ねた。

「あの日、ピアノの向こうに客席も見えて、みんなをピアノで笑顔にする小川さんは英雄でした。そんな存在に憧れて、家に帰るなり、小川さんが弾いた《小犬のワルツ》をずっと弾いていました。今日あのサマーミュージーザの舞台に立ったことがまだ実感できません。とても緊張しましたが、楽しく弾けました。今の自分の精一杯が出せたと思います」

生まれた場所に帰ってきた彼女。サマーミュージーザ20年の歴史と夢を感じるコンサートだった。(音楽ライター・宮本明)



© 藤本史昭

## 『卵と私』とぐりとぐら



洋食屋さんのオムライス (税抜950円)

かため、とろとろ...みなさんはどんな「オムライス」が好きですか?パートナーショップの『サロン 卵と私』ではどちらも選べます!

かため好きな私は『洋食屋さんのオムライス』をチョイス。想像を裏切らない見た目と、しっとりした卵、やさしい味のチキンライスに大満足。一緒に行ったMさんは一目ぼれで『スフレ卵のオムライス』を。少しの振動でもふるふる震えるスフレ卵にそっとナイフを入れてみると、中はフワフワ! メレンゲのように軽い食感是他では味わえません。

デザートは『カステラパンケーキ』に優待券を使ってバニラアイスをトッピング! まん丸で黄色くて、あ

まーい香りがほんのり漂う、まるで「ぐりとぐら」に出てくるようなパンケーキでした。

コンサートの前後にぜひ味わってください!

(事業・わわわ)

### サロン卵と私

アトレ川崎

パートナーショップ特典

カステラパンケーキご注文でトッピングバニラアイスサービス

※「優待券」持参者のみ 14:00 ~ 22:00



カステラパンケーキ (バニラアイストッピング)

フェスタサマーミュージーザ公式サイト  
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/>

#サマーミュージーザ  
#ミュージーザ20周年  
で検索&投稿  
お待ちしております!



X: @summer\_muza  
Facebook: @kawasaki.sym.hall  
Instagram: @muzakawasaki  
YouTube: @kawasakisymhall



©T. Taira date



© 青柳聡

「ミューザ川崎は今年で20才!今振り返るといろいろありました。そして、なんとフェスタサマーミュージーザは2005年から毎年かかさず開催して、暑い夏を乗り切ってまいりました! 2011年の震災でホールが使えなくなっても、川崎市内のホールをまわって、椅子と譜面台を運び演奏者とスタッフ共に汗だくになって開催しました。2020年コロナが蔓延した年も、ホールにお客様は呼ばれませんでした。配信でフェスタをお楽しみいただき、なんとかコンサートの灯を絶やすことなく続けることができました。ここまでホールが続けられたのは、ミュージーザで演奏した方々と大勢のスタッフとコンサートを聴いていただいた全ての方々の支えのおかげで、ミュージーザは成り立っているのだとしみじみ感じます。ミュージーザが歳をとって高齢になっても、どうかよろしくお願い致します。(スミ)

## スタッフ日誌